



青梅市立第七小学校 学校だより

Ome Daishichi Elementary School

令和4年7月1日
7月号



ななりん

校長 森田 哲生

学校の公式WEB サイト

www.city.ome.tokyo

.jp/school/daishichi-e/



日光移動教室で感じたこと

早くも梅雨が明け、連日の急な猛暑で子供たちの身体が気温の変化についていけないか心配です。学校では熱中症予防の徹底をしています。また、電力不足とともに空梅雨で水不足にならないかとそちらも気がかりです。

さて、6/15(水)~17(金)に6年生が日光移動教室に行ってきました。「協力して安全に楽しい思い出を作ろう」をめあてに、成木小の仲間と一緒に過ごした3日間で子供たちは大きく成長しました。

協力=【力を合わせて事にあたること】と辞書には書いてあります。協力するということは、集団生活をする人間にとって不可欠なことです。意外に難しいことです。それぞれの考えや価値観がありますし、「協力」の捉え方や思いにも違いがあります。協力関係を築く上で、何を大切にしているかや、相手との距離感も各々違うでしょう。また人間誰でも多少なりとも劣等感がありその裏返しで、人と比べてマウントを取りたくなってしまふものです。大人の校長である私も、教職員や保護者・地域の方の力をお借りし、日々「協力」や「連携」とは何かを勉強させていただいています。成長過程の子供たちはなおさらのこと。それでも、学校という決められた関係の中で、毎日必死に「協力」し合っています。今回、日光での子供たちの姿に改めて「協力」とは何かを考えさせられました。



ナイトハイクではお互い固く手を繋いでいました



最大限の楽しい思い出にしようという思いの下、司会やあいさつの分担、各班や部屋での役割を一人一人が立派にこなしていたのはもちろんです。それに加え、上着を脱ぎ捨てている友達のリュックをサッと持ってあげる。お土産を両手で抱えた子に、先にレジを譲る。ハイキングで班から遅れている子がいると「ちょっと休憩、水分取ろうぜ。」食べるのがゆっくりな人もいるからと、カレーのお代わりを待つ。一人の子がいるとそっと傍に立つ。こんな数々の自然な気遣い。本当に素直に真剣にお互い助け合い、優しさを惜しみなく出し合っていました。



自分の損得を抜きにした子供たちの純粋な姿に、大変感動し、日頃の私の未熟さを反省させられました。そして、力を合わせて大きなことにあたる「協力」ももちろん大事ですが、このような子供たちの思いやりの心を大切にし、大いに価値づけ、将来にわたっての生きる力の源にできるよう、学校として全力で応援していきたいと強く思いました。

素敵な6年生に大事なことを学ばせていただいた、日光移動教室でした。

第1回 青梅七小コミュニティ・スクール委員会 開催報告

6月27日(月)に、第1回 青梅市立第七小学校 コミュニティ・スクール委員会(学校運営協議会)が行われました。委員会の前には、文化庁主催の「子供のためのジャズコンサート~寺井尚子 with クインテット~」を、児童・保護者とともにご鑑賞いただき、その後、図書室にて話し合いをもちました。その内容について、ご報告いたします。

次第に添い、1)校長挨拶 2)委嘱状の授与 3)委員自己紹介 4)委員長、副委員長、地域学校協働活動推進員の選出 5)学校経営の基本方針 6)本校のコミュニティ・スクールの方針と組織について 7)学校より(時間の関係上、割愛) 8)各委員より 9)その他・今後の予定の順に話し合われました。

4)では、委員長が川鍋幸三郎さん、副委員長が島田福美さん、地域学校協働活動推進員が若林良弘さん、市川佳代さんの2名に決まりました。

6)についてが、この日の一番の議論の場となりました。コミュニティ・スクールとは何か、何をするのか、今までと何が違うのか。最初に校長から、青梅市の考えるコミュニティ・スクール、他市での実践例と、それをもとにした七小でできそうなことについての説明をさせていただきました。その中で、①第六中学校、第七小学校が市内各学校に先駆けて導入された背景、②保護者の負担は増えるのか、③市の財政面についての援助等の質

問がありました。①は、小曾木の地域性と児童数増に向けての方策の一つとして。②は、保護者限定ではなく、地域に住む60代以上の方などを中心に、無理のない範囲で地域全体にサポートの輪を広げていく。③は、財政援助はない。以上のように現状の報告等をいたしました。また、年4回ある委員会のうち、次回は、小中合同での取組となり、こうした流れを少しずつ増やしていければという話も出ました。これからの1年間で、少しずつ、七小コミュニティ・スクールの方向性を、定めていけたらと考えています。

★の印は特別時程で、下校が35分程早まります。 *SCの記号は、スクールカウンセラー、ICTは、ICTサポーター、AETは外国語授業の講師、司書は学校司書の来校日です。

7月の予定

日	曜	朝会	給食	学校行事等 ○中の数字は学年を、 ()中の数字は時間を表します。	その他	授業時数					
						1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	金	×	◎	★保護者会①②③ セーフティ(親子スマホ)教室		5	5	5	6	6	6
2	土	×	×								
3	日	×	×								
4	月	M	◎	カヌー体験③～⑥(3～6) AET 司書		4	5	5	6	6	6
5	火	朝	◎	児童朝会 クラブ ICT		4	5	5	6	6	6
6	水	×	◎	★放課後学習(12:40～) 校内研究授業(5年のみ5時間)	PTA 役員会	4	4	4	4	5	4
7	木	M	◎	司書 SC		4	5	6	6	6	6
8	金	M	◎	集団下校訓練		5	5	5	5	5	5
9	土	×	×								
10	日	×	×								
11	月	M	◎	司書 カヌー体験予備日		4	5	5	6	6	6
12	火	朝	◎	児童朝会		4	5	5	6	6	6
13	水	×	◎	★水道キャラバン④(3・4) 放課後学習(13:50～) 司書 ICT		4	5	5	5	5	5
14	木	安	◎	安全指導 水墨画教室⑥(1・2) 司書 SC メディアリテラシー教室⑤⑥(5・6)		4	5	6	6	6	6
15	金	読	◎	読み聞かせ 着衣泳④⑤⑥(5・6)		4	5	6	6	6	6
16	土	×	×								
17	日	×	×								
18	月	×	×	海の日							
19	火	M	◎	給食終 水泳指導終 心理士		4	4	5	5	5	5
20	水	終	×	★ 午前授業 終業式 大掃除		4	4	4	4	4	4
21	木	×	×	夏季休業日始 夏季水泳指導+学習会① ICT							
22	金	×	×	夏季水泳指導+学習会②	150周年実行委員会						
23	土	×	×								
24	日	×	×								
25	月	×	×	夏季水泳指導+学習会③							
26	火	×	×	夏季水泳指導+学習会④							
27	水	×	×	夏季水泳指導+学習会⑤							
28	木	×	×								
29	金	×	×	ICT	小中PTA連絡協議会						
30	土	×	×								
31	日	×	×								

*上記に記した予定は、7月1日時点での状況です。今後の社会情勢の動向により、予定が変更になる場合もあります。あらかじめご承知おきください。

お知らせ

*集団下校訓練について

7月8日(金)の集団下校訓練の実施方法を変更いたします。両校とも同日に行いますが、第七小学校は、最初に体育館にて集団下校班に分かれて集合し、集団下校の意義等について児童に指導します。その後、本来は中学生と合同で徒歩にて下校するところですが、第七小学校の児童は、通常時の下校方法に変更することとしました。変更理由としては、昨今の災害級的な猛暑の中で、全児童が徒歩にての下校訓練であるため、熱中症の危険性を考慮してのことです。

なお、次年度以降は、実施時期を見直し、第六中学校と合同で、これまで積み重ねてきた集団下校を生かして、万一の時に備えた訓練を行っていきます。ご理解の程、よろしくお願いたします。